

# エラー メッセージ「MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB」

## 目次

[概要](#)

[エラー メッセージ](#)

[メッセージ説明](#)

[推奨処置](#)

[RFC 3032 MPLS ラベルスタック符号化](#)

[例](#)

[影響](#)

## 概要

この資料はマルチプロトコル ラベル スイッチング ( MPLS ) syslog メッセージ MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB を説明したものです。

## エラー メッセージ

この syslog メッセージは MPLS パケットが MPLS のために有効にならない インターフェイスで受信された場合印刷することができます: %MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB.

メッセージは 30 秒毎に 1 つのエラーメッセージに制限される比率です。 [エラー メッセージ デコーダ](#)はエラーメッセージにこの情報を提供します:

%MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB: 非受信される MPLS パケット MPLS 使用可能なインターフェイス[文字] L3 型[hex]ラベルで{[DEC] [DEC] [DEC] [DEC]}

## メッセージ説明

インターフェイスで受信される MPLS パケットは MPLS を処理するためにインターフェイスが設定されないので廃棄されます。 このメッセージは上流近接ルータが CEF/MPLS エントリをプログラムし直したら MPLS アプリケーションがインターフェイスで見られるディセーブルにされるかもしれないし、なくなる必要がありますとき。

## 推奨処置

MPLS アプリケーションがちょうどおよびトラフィックフロー ディセーブルにされる場合、メッセージは期待され、無視する必要があります。 メッセージが定常状態で繰り返す場合、オペレー

タは不正侵入のためのネットワークを監視し、Cisco に発生を報告する必要があります。

MPLS パケットが受信されるインターフェイスは印刷されます。カプセル化プロトコル ID は同様に印刷されます。イーサネットに関しては、すべての MPLS パケットによって使用されるプロトコル ID は (ユニキャストおよびマルチキャスト) 0x8847 です。

MPLS ラベルはとして印刷されます{B C D}。4 つの値の意味は次のとおりです:

A : MPLS ラベル、0 から 1,048,575 という値[20 ビットの長さ]

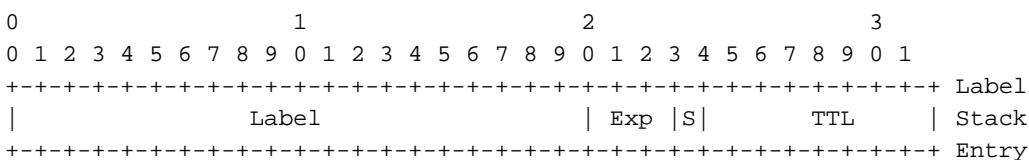
B : トラフィック クラス[3 ビットの長さ]に名前を変更される EXP (実験ビット)

C : ウシ (下部ののスタック) ビット、0 か 1 という値[1 ビットの長さ]

D : Time To Live (TTL) [8 ビットの長さ]

## RFC 3032 MPLS ラベルスタック符号化

これは RFC 3032 によって定義されるように符号化するラベルです:



Label: Label Value, 20 bits  
Exp: Experimental Use, 3 bits  
S: Bottom of Stack, 1 bit  
TTL: Time to Live, 8 bits

## 例

エラーメッセージの例はここにあります:

**%MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB: 非受信される MPLS パケット MPLS 使用可能なインターフェイス BDI500 L3 型 0x8847 ラベル {16 0 で 1 255}**

MPLS ラベルは 16 です、規則的な MPLS ラベルの。EXP ビットは 0 です、ウシ ビットは設定され、TTL は 255 です。

syslog メッセージのもう一つの例はここにあります:

**%MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB: 非受信される MPLS パケット MPLS 使用可能なインターフェイス GigabitEthernet12/1 L3 型 0x8847 ラベル {8 7 で 1 1}**

MPLS ラベルは 8 です、予約済みの MPLS ラベルの。EXP ビットは 7 です、ウシ ビットは設定され、TTL は 1.です。

## 影響

受信された MPLS パケットは廃棄されます。

エラーメッセージで示されるラベル値と一致するローカル ラベルがあるようにラベル 転送例 Base (LFIB) を確認することにポイントがありません。ラベルはパケットかもしれませんがまたはローカルで割り当てられないかもしれませんこと MPLS パケットが受信されるインターフェイスが MPLS のために有効にならないのでいずれにしても廃棄されます。このように、コマンド **show mpls forwarding-table** は他のルータが有効になる MPLS 無しでルータのインターフェイスに MPLS パケットをなぜに関して送信するか糸口を与えません。

しかしこれはエラーメッセージが見られるルータにそれとして送信 MPLS ラベル付きパケット不品行な振舞いをう別のルータを指します。エラーメッセージが規則的に見られる場合、どのルータが MPLS パケットを送信する、そしてなぜか調査して下さい。一度それからだけ過渡状態の結果であることは可能性が高いことをエラーメッセージが見られればインターフェイスの MPLS をディセーブルにした結果のような、無視され。